

2023年度 第25回

国家資格 キャリアコンサルタント試験

実技（論述）試験 問題用紙

実施日 ◆ 2024年3月3日（日）

試験時間 ◆ 14:30~15:20(50分)

★注意事項★

- 本試験の出題形式は、記述式4問です。
【事例記録】を読み、設問ごとに解答用紙の記入欄に記述してください。
- 解答用紙の受験番号・氏名に誤りがないか、確認してください。
- 試験中は、受験票、腕時計（スマートウォッチの使用は不可、音を発しないもの）、筆記具（黒の鉛筆またはシャープペンシル（これ以外の使用は不可）、消しゴム以外のもの（定規、メモ用紙、筆記具入れ等）は机の上に置かず、カバンの中などにしまってください。
- 受験票は、机上の通路側に見えるように置いてください。
- 試験室内では、携帯電話・スマートフォン・スマートウォッチ等全ての通信機器および電子機器、時計のアラーム等、音の出る機器は使用禁止です。必ず電源を切り、カバンの中などにしまってください。
- 試験中は、乱丁・落丁・印刷不鮮明に関する質問以外はお受けできません。
- 不正行為があったときは、すべての解答が無効となります。
- 試験終了の合図が告げられたら、直ちに筆記具を置き、試験監督者の指示に従ってください。
- その他、試験監督者の指示に従ってください。指示に従わない場合は、失格となります。

【退出時の注意事項】

- 試験開始後30分経過した時点で途中退出できます。途中退出する場合には、挙手し、試験監督者の指示に従ってください。問題用紙はお持ち帰りください。
- 試験終了時刻5分前からは退出できません。試験終了後、試験監督者が解答用紙を回収しますので、着席したまま静粛にお待ちください。

- 2024年4月15日（予定）に、受験者全員に結果通知書を送付いたします。
- 合格者は、以下の登録試験機関のウェブサイトに受験番号を掲載してお知らせします。
- <https://www.career-shiken.org/result/>

厚生労働大臣登録試験機関

特定非営利活動法人キャリアコンサルティング協議会

問題 次の【事例記録】を読み、以下の設問に答えなさい。解答は解答用紙の設問ごとに記述すること。

【事例記録】

* キャリアコンサルタントが今後の研鑽に生かすための、作成途中の事例記録

相談者情報： Zさん、男性、32歳。 略歴：美術系大学（油絵科）を卒業後、デザイン会社に契約社員として就職。4年前に独立し、現在はイラストレーターとしてフリーランスで活動。実家暮らし。 家族構成：父65歳（定年退職後無職）、母58歳（パートタイム職員）
面接日時：2024年3月上旬 本人の希望で来談（初回面談）
相談の概要： <p style="text-align: center;">【略A】</p>
相談者の話した内容 カッコ内はキャリアコンサルタントの発言 <p>絵を描くことが好きで大学で油絵を学んだが、油絵では生活できないと思った。どこかに就職しなければいけないかなと、ぼんやり考えていたら、先輩が心配して就職先を紹介してくれてデザイン会社で働くことができた。運良く4年前に独立して、フリーのイラストレーターとしてこれまで働いてきた。主に前職の会社から仕事をもらっていたが、経営状態がコロナ禍で厳しくなって、収入は減ってしまった。このままの状態が続くようであればどこかの会社に就職した方が良いのではないかとも思うが、今後どうしていけばいいのかかわからない。</p> <p>（フリーランスではなく、もう一度、会社勤めをした方がいいのではないかと迷っているのですね）</p> <p>フリーランスは自由に仕事ができることが多く、苦勞もあるけれど自分に合っていると思っている。社内の人間関係の煩わしさから解放されたことで、仕事がしやすくなった。でも仕事量は減ってしまったし、そろそろ、フリーランスは厳しいかなと焦りを感じるようになった。今さら、会社勤めに戻るのには抵抗もあるが、正直、安定したい気持ちもある。実は結婚を考えているので、しっかり生活できるようにしなければいけないという状況もある。</p> <p><u>（結婚を機に、今後は安定した仕事につきたいと思っているのですね）【下線B】</u></p> <p style="text-align: center;">（中略）</p> <p>自分一人だったら今のままで何とかなるかもしれないが、やっぱり結婚するからには、自分が何とかしないといけないかなと思う。相手の両親も心配すると思うので、ちゃんと生活できるようにしないといけない。</p> <p>（何とかしなければというプレッシャーを感じているのですね）</p> <p>うちの両親からも、結婚するなら会社勤めの方が安心だろうと言われている。現在、実家暮らしで、家で仕事をしている分、本当に肩身が狭い。</p>

(実家にいる分、ご両親からいろいろ言われてしまうのが辛いのですね)

心配してくれるのはありがたいけれど、正直辛い。大学を卒業して入った会社も、先輩の紹介でなんとなく決めたし、フリーランスになったのも、なんとなく流れから独立したような状況だった。自分で就職活動なんてしたことがない。今さら会社勤めなんてできるのかな。それに生活を安定させるにはどうしたらいいのか…。

(以下略)

所感 (キャリアコンサルタントの見立てと今後の方針)

・【下線B】を応答した意図は、(以下略)

(以下略)

【設問】

※注意事項：解答は全て解答用紙の行内に記入すること。裏面等に記入したものは採点されません。

設問1 事例記録の中の「相談の概要」【略A】の記載に相当する、相談者がこの面談で相談したいことは何か。事例記録を手掛かりに記述せよ。(10点)

設問2 事例記録の【下線B】について、この事例を担当したキャリアコンサルタントがどのような意図で応答したと考えるかを記述せよ。(10点)

設問3 あなたが考える相談者の問題(①)とその根拠(②)について、相談者の言動を通じて、具体的に記述せよ。(20点) 2×10点

①問題

②その根拠

設問4 設問3で答えた内容を踏まえ、今後あなたがこのケースを担当するとしたら、どのような方針でキャリアコンサルティングを進めていくか記述せよ。(10点)

解答用紙

受験者 氏名	
-----------	--

【設問1】 事例記録の中の「相談の概要」【略A】の記載に相当する、相談者がこの面談で相談したいことは何か。事例記録を手掛かりに記述せよ。

【設問2】 事例記録の【下線B】について、この事例を担当したキャリアコンサルタントがどのような意図で応答したと考えるかを記述せよ。

【設問3】 あなたが考える相談者の問題(①)とその根拠(②)について、相談者の言動を通じて、具体的に記述せよ。

① 問題

② その根拠

【設問4】 設問3で答えた内容を踏まえ、今後あなたがこのケースを担当するとしたら、どのような方針でキャリアコンサルティングを進めていくか記述せよ。

注：解答用紙の裏面および行外に記述されたものは採点されません。